

2015年(平成27年)12月19日(土曜日)

石狩の復元へ仲間募る

増毛
山道 1月に札幌でフォーラム

留萌振興局は、来年1月 増毛町終点までの復元が完
10日に札幌駅前通地下歩行 了したことから、増毛山道
空間で増毛山道フォーラム のさらなる知名度向上を図
2016を開く。今年度で り、石狩市での復元に向け

て新たな仲間を募る考
えだ。

増毛山道は、江戸時代末
期に開削された全長32キロの
山道。近年はササに埋もれ
て利用されていなかった
が、振興局とNPO法人増
毛山道の会(伊達東会長)
が22年度に増毛町別荘岩
尾間の約16キロを復元。その
後も作業を継続し、今年8
月に増毛町側で残っていた
0.4キロの復元が完了。こ
れで増毛町側21キロの復元作
業は終了し、残るは石狩市
側の11キロとなった。

フォーラムは、振興局の
独自事業「留萌管内完全再

生達成記念「増毛山道普及
拡大事業」の一環として実
施するもの。当日は午後1
時半から午後3時半まで、
同歩行空間北3条交差点広
場西を会場に「増毛山道ふ
れあいセミナー」を開く。

セミナーでは、同法人の
小杉忠利事務局長が増毛山
道の概要を説明し、北海道
大学農学研究院生物資源生
産学部門園芸緑地学分野花
卉・緑地計画額研究室の愛
甲哲也准教授、国土交通省
国土地理院北海道地方測量
部の岩田昭雄次長、日高管
内えりも町教育委員会郷土
資料館ほろいずみの中岡利

泰館長が増毛山道の魅力な
どをテーマに講演する。
また、同日午前9時から
午後5時まで、同歩行空間
憩いの空間で増毛山道展を
開き、山道を撮影した写真
パネルや航空パノラマ写真
などを展示する。
小杉事務局長は「石狩市
での復元作業のコアとなる
団体を設置したいと考えて
おり、フォーラムをそのき
っかけにしたい」と話して
いる。

(原田学)